

米国株式配当貴族 (年4回決算型)

運用報告書(全体版)

第15期(決算日2022年7月22日) 第16期(決算日2022年10月24日)

作成対象期間(2022年4月23日～2022年10月24日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2018年11月14日から2028年10月23日までです。	
運用方針	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数(配当込み・円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	米国株式配当貴族(年4回決算型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	米国株式配当貴族(年4回決算型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税込 分配	み 金	期 騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	期 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円	
7期(2020年7月22日)	10,301	45	16.3	106.89	16.5	94.5	0.7	16,489	
8期(2020年10月22日)	10,643	50	3.8	111.15	4.0	95.0	0.5	16,260	
9期(2021年1月22日)	11,442	50	8.0	120.26	8.2	94.7	0.5	16,442	
10期(2021年4月22日)	13,270	55	16.5	140.36	16.7	94.4	0.5	18,243	
11期(2021年7月26日)	13,886	55	5.1	147.69	5.2	93.2	1.0	22,548	
12期(2021年10月22日)	14,480	55	4.7	154.88	4.9	94.5	0.4	27,837	
13期(2022年1月24日)	14,592	55	1.2	157.04	1.4	93.7	0.8	30,526	
14期(2022年4月22日)	17,090	55	17.5	184.94	17.8	93.8	0.6	40,549	
15期(2022年7月22日)	16,466	60	△3.3	179.14	△3.1	94.4	0.6	43,937	
16期(2022年10月24日)	17,062	60	4.0	186.69	4.2	94.7	0.6	63,434	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数（配当込み・米ドル建て）をもとに、営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で当社が円換算しています。なお、設定時を100として再指数化しています。

* 「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P 500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(出所) スタンダード・アンド・プアーズ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率			
第15期	(期首) 2022年4月22日	円	%		%	%	%
	4月末	17,090	—	184.94	—	93.8	0.6
	5月末	16,538	△3.2	178.99	△3.2	93.8	0.7
	6月末	16,281	△4.7	176.34	△4.7	94.4	0.5
	6月末	16,077	△5.9	174.21	△5.8	94.3	0.6
第16期	(期末) 2022年7月22日	円	%		%	%	%
	7月22日	16,526	△3.3	179.14	△3.1	94.4	0.6
	2022年7月22日	16,466	—	179.14	—	94.4	0.6
	7月末	16,612	0.9	180.75	0.9	94.4	0.5
	8月末	16,882	2.5	183.80	2.6	94.3	0.5
第16期	9月末	16,081	△2.3	175.22	△2.2	94.6	0.5
	(期末) 2022年10月24日	円	%		%	%	%
	2022年10月24日	17,122	4.0	186.69	4.2	94.7	0.6

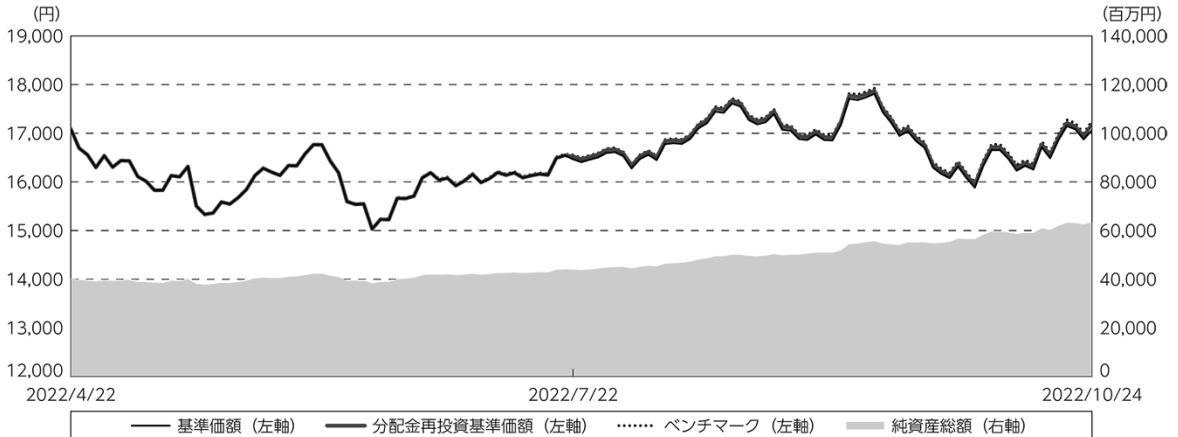
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第15期首：17,090円

第16期末：17,062円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率： 0.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年4月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数(配当込み・円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2022年4月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

米国株式市場はFRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締めへの警戒感の高まりなどから下落した一方、米ドルは日米の金利差拡大などを受けて上昇(円安)したことから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、当作成期首からFRB（米連邦準備制度理事会）のインフレ対応の金融引き締め強化による景気や企業業績への警戒感などから下落しました。2022年7月には4-6月期の企業決算において市場予想を上回る好決算が相次いだこと、FRBがFOMC（米連邦公開市場委員会）において市場想定通り0.75%の利上げを決定したものの、過度な金融引き締め懸念が後退したことなどにより上昇しました。8月下旬には、ワイオミング州のジャクソンホールで開かれた経済シンポジウムにおいてFRBのパウエル議長がインフレ抑制を最優先に利上げを継続する方針を示したこと、また9月下旬のFOMCにおいてインフレが抑制されるまで利上げを継続するという米金融当局の姿勢が改めて確認されたことなどから下落しました。

為替市場は、FRBが金融引き締め姿勢を強化する反面、日銀が金融緩和政策を維持し、日米の金融政策の方向性の相違が意識されたことや、日米の金利差が拡大したことなどから、米ドルが対円で上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国株式配当貴族（年4回決算型）]

「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を主要な投資対象とし、当作成期間を通じてほぼ全額を投資しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券や先物を含む）は、当作成期間を通じ高位に維持しました。

・当作成期間中の主な動き

「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、当作成期間の資金流入や「S&P 500配当貴族指数」の変更に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行ないました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

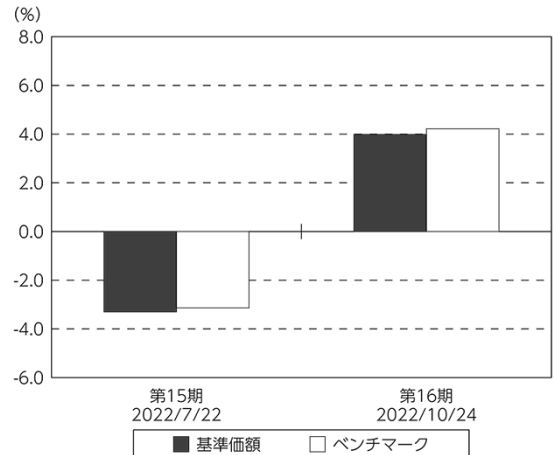
○当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期間の基準価額の騰落率は+0.6%（分配金再投資ベース）となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の+0.9%を0.3ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（当ファンドの信託報酬や、マザーファンドにおける売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金は、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、決定させていただきました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第15期	第16期
	2022年4月23日～ 2022年7月22日	2022年7月23日～ 2022年10月24日
当期分配金	60	60
（対基準価額比率）	0.363%	0.350%
当期の収益	60	60
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	7,343	7,520

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[米国株式配当貴族（年4回決算型）]

主要投資対象である「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を高位に組み入れ、引き続きS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年4月23日～2022年10月24日)

項 目	第15期～第16期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	46	0.279	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.139)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(20)	(0.123)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.009)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.009	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	48	0.297	
作成期間の平均基準価額は、16,411円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

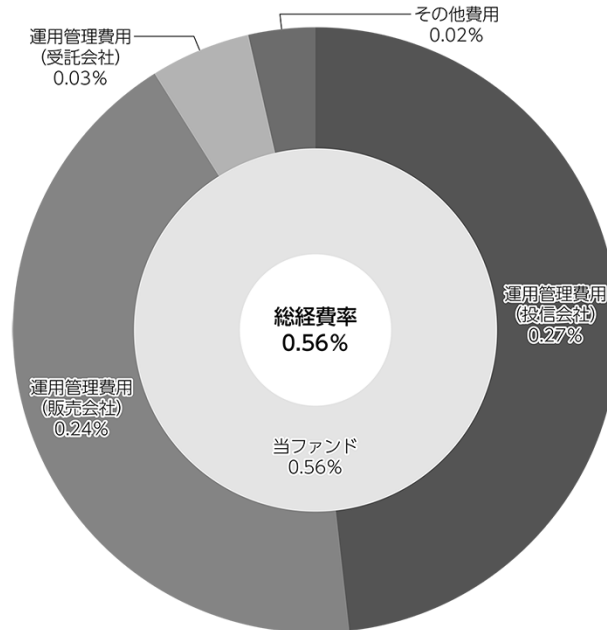
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.56%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年4月23日～2022年10月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第15期～第16期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド		10,358,859	22,495,279	291,402	625,924

* 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2022年4月23日～2022年10月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第15期～第16期	
	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	45,848,098千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	75,595,442千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年4月23日～2022年10月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月24日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第14期末	第16期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド		18,251,261	28,318,719	63,428,267

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2022年10月24日現在）

項 目	第16期末	
	評 価 額	比 率
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	千円 63,428,267	% 99.3
コール・ローン等、その他	415,559	0.7
投資信託財産総額	63,843,826	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国株式配当貴族インデックスマザーファンドにおいて、第16期末における外貨建純資産（105,914,163千円）の投資信託財産総額（106,734,543千円）に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、第16期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=149.03円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第15期末	第16期末
	2022年7月22日現在	2022年10月24日現在
	円	円
(A) 資産	44,233,623,498	63,843,826,616
コール・ローン等	140,281,226	192,487,827
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド(評価額)	43,933,242,130	63,428,267,138
未収入金	160,100,142	223,071,651
(B) 負債	295,970,507	409,303,720
未払収益分配金	160,100,142	223,071,651
未払解約金	80,087,887	111,454,223
未払信託報酬	55,449,764	74,331,686
未払利息	45	201
その他未払費用	332,669	445,959
(C) 純資産総額(A-B)	43,937,652,991	63,434,522,896
元本	26,683,357,079	37,178,608,575
次期繰越損益金	17,254,295,912	26,255,914,321
(D) 受益権総口数	26,683,357,079口	37,178,608,575口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,466円	17,062円

(注) 第15期首元本額は23,726,324,009円、第15～16期中追加設定元本額は17,490,635,309円、第15～16期中一部解約元本額は4,038,350,743円、1口当たり純資産額は、第15期1.6466円、第16期1.7062円です。

○損益の状況

項 目	第15期	第16期
	2022年4月23日～ 2022年7月22日	2022年7月23日～ 2022年10月24日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,341	△ 13,641
支払利息	△ 4,341	△ 13,641
(B) 有価証券売買損益	△ 1,004,633,323	2,047,294,225
売買益	136,877,995	2,167,500,640
売買損	△ 1,141,511,318	△ 120,206,415
(C) 信託報酬等	△ 55,782,433	△ 74,777,645
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,060,420,097	1,972,502,939
(E) 前期繰越損益金	9,340,334,301	7,504,764,684
(F) 追加信託差損益金	9,134,481,850	17,001,718,349
(配当等相当額)	(10,237,148,802)	(18,669,331,393)
(売買損益相当額)	(△ 1,102,666,952)	(△ 1,667,613,044)
(G) 計(D+E+F)	17,414,396,054	26,478,985,972
(H) 収益分配金	△ 160,100,142	△ 223,071,651
次期繰越損益金(G+H)	17,254,295,912	26,255,914,321
追加信託差損益金	9,134,481,850	17,001,718,349
(配当等相当額)	(10,249,054,441)	(18,707,490,663)
(売買損益相当額)	(△ 1,114,572,591)	(△ 1,705,772,314)
分配準備積立金	9,346,970,326	9,254,195,972
繰越損益金	△ 1,227,156,264	—

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年4月23日～2022年10月24日)は以下の通りです。

項 目	第15期	第16期
	2022年4月23日～ 2022年7月22日	2022年7月23日～ 2022年10月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	166,736,167円	289,082,159円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	549,714,864円
c. 信託約款に定める収益調整金	10,249,054,441円	18,707,490,663円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	9,340,334,301円	8,638,470,600円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	19,756,124,909円	28,184,758,286円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,403円	7,580円
g. 分配金	160,100,142円	223,071,651円
h. 分配金(1万口当たり)	60円	60円

○分配金のお知らせ

	第15期	第16期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国株式配当貴族インデックス マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2022年4月22日）

作成対象期間（2021年4月23日～2022年4月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の株式を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率			
2期(2018年4月23日)	10,897	10.1	110.36	11.3	93.5	0.8	3,621
3期(2019年4月22日)	12,746	17.0	129.75	17.6	96.9	0.6	13,227
4期(2020年4月22日)	11,080	△13.1	113.03	△12.9	95.0	0.5	24,705
5期(2021年4月22日)	16,907	52.6	172.96	53.0	94.4	0.5	33,516
6期(2022年4月22日)	22,215	31.4	227.90	31.8	93.8	0.6	70,383

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*S&P 500配当貴族指数(配当込み・円換算ベース)は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数(配当込み・米ドル建て)をもとに、営業日当日の米ドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で当社が円換算しています。なお、設定時を100として再指数化しています。

*「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」(S&P 500配当貴族指数)はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(出所)スタンダード・アンド・プアーズ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率
	円	騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2021年4月22日	16,907	—	172.96	—	94.4	0.5
4月末	17,146	1.4	175.41	1.4	94.0	1.0
5月末	17,622	4.2	180.30	4.2	93.7	0.8
6月末	17,495	3.5	179.01	3.5	93.7	0.6
7月末	17,803	5.3	182.17	5.3	93.6	0.8
8月末	18,148	7.3	185.73	7.4	94.0	0.6
9月末	17,754	5.0	181.74	5.1	94.0	0.5
10月末	18,763	11.0	192.10	11.1	94.1	0.7
11月末	18,970	12.2	194.26	12.3	94.1	0.5
12月末	19,968	18.1	204.56	18.3	94.3	0.5
2022年1月末	19,077	12.8	195.50	13.0	94.0	1.1
2月末	18,899	11.8	193.72	12.0	94.1	0.5
3月末	20,891	23.6	214.20	23.8	93.8	0.8
(期末) 2022年4月22日	22,215	31.4	227.90	31.8	93.8	0.6

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスのワクチン接種加速などによる経済の正常化や好調な米企業決算、米ドル高円安などをを受けて、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、期首から新型コロナウイルスのワクチン接種加速による経済正常化への期待の高まりや大型経済対策期待、市場予想を上回る2021年4－6月期の米企業決算などをを受けて上昇しました。2021年9月には中国の大手不動産会社の債務問題により投資家のリスク回避姿勢が強まったことや米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇したことなどから下落しました。10月以降は、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、市場予想を上回る7－9月期の米企業決算を受けて上昇しました。2022年1月以降は、FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒しで進めるとの見方が強まったことで米長期金利が上昇したことや、ロシアがウクライナへ軍事侵攻したことから世界経済の先行き不透明感が高まったことなどから、下落する展開となりました。3月中旬にはFOMC（米連邦公開市場委員会）が市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待などから上昇しました。

為替市場は、期首から日米金利差動向や新型コロナウイルスの感染状況などをを受けて概ね108円～112円で推移しました。2021年10月中旬以降は米国のインフレ懸念を受けた米金融政策

の正常化観測や米長期金利の上昇、新型コロナウイルスのオミクロン株による世界経済の先行きへの懸念によるリスク回避などを受けて概ね113円～116円で推移しました。2022年3月には米国が政策金利を引き上げた反面、日銀が金利上昇抑制姿勢を強く示したことから日米の金融政策の方向性の相違が意識され、米ドル高円安が進行しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券や先物を含む）は、期を通じ高位に維持しました。

・期中の主な動き

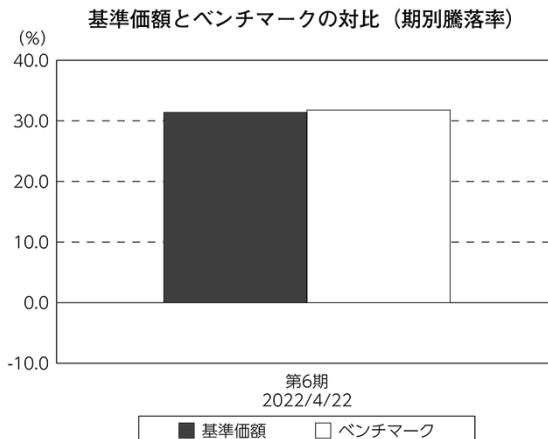
「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、期中の資金流入や「S&P 500配当貴族指数」の変更に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行ないました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+31.4%となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の+31.8%を0.4ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）



（注）ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2021年4月23日～2022年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投資信託証券) (先物・オプション)	円 2 (2) (0) (0)	% 0.013 (0.012) (0.001) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1)	0.016 (0.012) (0.005)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	5	0.029	
期中の平均基準価額は、18,544円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年4月23日～2022年4月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 29,988 (159)	千米ドル 262,270 (△ 111)	百株 14,128	千米ドル 73,002

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	ESSEX PROPERTY TRUST INC	10,080	3,310	3,070	943
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	11,770	1,426	1,340	170
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	15,710	1,888	7,940	913
	ORION OFFICE REIT INC	—	—	8,859	171
		(8,859)	(—)		
	PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	83,800	7,896	38,800	3,656
REALTY INCOME CORP	51,410	3,552	3,380	233	
	小計	172,770	18,075	63,389	6,088
		(8,859)	(—)		

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

* () 内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	株式先物取引	百万円 10,808	百万円 10,615	百万円 —	百万円 —

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2021年4月23日～2022年4月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	38,552,680千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	43,738,766千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.88

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月23日～2022年4月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年4月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AFLAC INC	915	1,324		8,672	1,115,762	保険
AT & T INC	1,468	—		—	—	各種電気通信サービス
ABBOTT LABORATORIES	376	657		8,111	1,043,554	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	383	616		9,764	1,256,245	バイオテクノロジー
AIR PRODUCTS	149	287		7,227	929,857	化学
ALBEMARLE CORP	244	384		7,960	1,024,065	化学
ARCHER DANIELS MIDLAND	804	1,186		11,400	1,466,632	食品
ATMOS ENERGY CORP	476	795		9,639	1,240,120	ガス
AUTOMATIC DATA PROCESS	262	373		8,585	1,104,552	情報技術サービス
BECTON, DICKINSON	164	320		8,487	1,091,862	ヘルスケア機器・用品
BROWN & BROWN INC	—	1,260		8,905	1,145,715	保険
BROWN-FORMAN CORP-CL B	583	1,230		8,466	1,089,269	飲料
CARDINAL HEALTH INC	767	1,602		10,214	1,314,034	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CATERPILLAR INC DEL	221	379		8,833	1,136,366	機械
CHEVRON CORP	462	640		10,534	1,355,297	石油・ガス・消耗燃料
CHURCH & DWIGHT CO INC	—	794		8,183	1,052,776	家庭用品
CINCINNATI FINANCIAL CORP	486	694		9,746	1,253,907	保険
CINTAS CORP	130	210		8,826	1,135,466	商業サービス・用品
CLOROX CO	209	460		6,816	876,927	家庭用品
COCA COLA CO	876	1,357		8,989	1,156,477	飲料
COLGATE PALMOLIVE CO.	543	972		7,987	1,027,593	家庭用品
CONSOLIDATED EDISON INC	617	992		9,749	1,254,245	総合公益事業
DOVER CORP	338	468		6,756	869,259	機械
ECOLAB INC	199	422		7,607	978,723	化学
EMERSON ELEC	507	875		8,462	1,088,652	電気設備
EXPEDITORS INTERNATIONAL WASH INC	452	688		6,850	881,336	航空貨物・物流サービス
EXXON MOBIL CORP	895	1,118		9,733	1,252,206	石油・ガス・消耗燃料
FRANKLIN RESOURCES INC	1,604	2,569		6,802	875,168	資本市場
GENERAL DYNAMICS	278	393		9,515	1,224,153	航空宇宙・防衛
GENUINE PARTS CO	417	603		8,330	1,071,734	販売
GRAINGER(W.W.) INC	107	164		8,437	1,085,496	商社・流通業
HORMEL FOODS CORP	935	1,661		9,103	1,171,222	食品
ILLINOIS TOOL WORKS INC	208	342		7,127	916,976	機械
INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES	358	631		8,837	1,136,895	情報技術サービス
JOHNSON & JOHNSON	259	499		9,158	1,178,283	医薬品
KIMBERLY-CLARK CORP	321	574		7,354	946,120	家庭用品
LEGGETT & PLATT INC	961	—		—	—	家庭用耐久財
LOWES COS INC	246	350		7,184	924,253	専門小売り
MCCORMICK & CO INC.	462	864		9,015	1,159,780	食品
MCDONALD'S CORP	199	321		8,193	1,054,096	ホテル・レストラン・レジャー
NEXTERA ENERGY INC	504	923		7,570	973,881	電力
NUCOR CORP	775	854		14,997	1,929,382	金属・鉱業
PPG INDUSTRIES	308	525		6,991	899,483	化学
PEOPLES UNITED FINANCIAL INC	3,025	—		—	—	銀行
PEPSICO INC	306	469		8,212	1,056,504	飲料
T ROWE PRICE GROUP INC	271	511		7,132	917,601	資本市場
PROCTER & GAMBLE CO	326	504		8,206	1,055,821	家庭用品
ROPER TECHNOLOGIES INC	101	187		8,794	1,131,387	コングロマリット

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
S&P GLOBAL INC	134	194	7,613	979,459	資本市場	
SHERWIN-WILLIAMS	174	272	6,861	882,719	化学	
SMITH (A. O.) CORP	735	1,033	6,850	881,352	建設関連製品	
STANLEY BLACK & DECKER INC	242	455	6,573	845,677	機械	
SYSCO CORP	565	1,054	9,466	1,217,887	食品・生活必需品小売り	
TARGET CORP	221	369	9,159	1,178,428	複合小売り	
3M CORP	251	471	7,149	919,832	コングロマリット	
V F CORP	506	1,197	6,762	870,057	繊維・アパレル・贅沢品	
WALMART INC	290	580	9,282	1,194,136	食品・生活必需品小売り	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	895	1,554	7,274	935,835	食品・生活必需品小売り	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	141	212	7,751	997,284	ライフサイエンス・ツール/サービス	
AMCOR PLC	3,829	6,829	8,146	1,048,111	容器・包装	
LINDE PLC	168	257	8,352	1,074,552	化学	
MEDTRONIC PLC	364	781	8,834	1,136,570	ヘルスケア機器・用品	
PENTAIR PLC	732	1,247	6,658	856,654	機械	
CHUBB LTD	278	415	8,791	1,130,986	保険	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	34,041 62	50,061 61	513,009 -	65,998,699 <93.8%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	17,440	24,450	8,785	1,130,206	1.6	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	-	66,170	8,290	1,066,565	1.5	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	47,970	-	-	-	-	
PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	2,000	47,000	4,568	587,724	0.8	
REALTY INCOME CORP	70,970	119,000	8,872	1,141,465	1.6	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	138,380 4	256,620 4	30,516 -	3,925,961 <5.6%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 株式先物取引 SPEMINI	百万円 423	百万円 -

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2022年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 65,998,699	% 93.3
投資信託受益証券	587,724	0.8
投資証券	3,338,237	4.7
コール・ローン等、その他	820,067	1.2
投資信託財産総額	70,744,727	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(70,194,995千円)の投資信託財産総額(70,744,727千円)に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=128.65円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年4月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	71,018,044,604 円
コール・ローン等	667,693,162
株式(評価額)	65,998,699,075
投資信託受益証券(評価額)	587,724,660
投資証券(評価額)	3,338,237,062
未収入金	273,556,957
未収配当金	67,846,141
差入委託証拠金	84,287,547
(B) 負債	634,806,266
未払金	503,597,389
未払解約金	130,494,782
未払利息	95
その他未払費用	714,000
(C) 純資産総額(A-B)	70,383,238,338
元本	31,682,546,892
次期繰越損益金	38,700,691,446
(D) 受益権総口数	31,682,546,892口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,215円

(注) 期首元本額は19,823,986,968円、期中追加設定元本額は14,104,050,504円、期中一部解約元本額は2,245,490,580円、1口当たり純資産額は2,2215円です。

○損益の状況 (2021年4月23日～2022年4月22日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,134,691,549 円
受取配当金	1,134,314,342
受取利息	8,339
その他収益金	404,438
支払利息	△ 35,570
(B) 有価証券売買損益	13,642,944,495
売買益	16,790,897,201
売買損	△ 3,147,952,706
(C) 先物取引等取引損益	△ 5,924,975
取引益	122,126,159
取引損	△ 128,051,134
(D) 保管費用等	△ 7,701,727
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	14,764,009,342
(F) 前期繰越損益金	13,692,775,458
(G) 追加信託差損益金	12,228,013,970
(H) 解約差損益金	△ 1,984,107,324
(I) 計(E+F+G+H)	38,700,691,446
次期繰越損益金(I)	38,700,691,446

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
米国株式配当貴族（年4回決算型）	18,251,261,939
野村インデックスファンド・米国株式配当貴族	9,932,308,601
野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型	2,439,804,012
米国株式配当貴族・為替ヘッジなし型（投資一任サービス向け）	599,244,181
米国株式配当貴族・為替ヘッジあり型（投資一任サービス向け）	402,329,563
インデックス・ブレンド（タイプV）	22,951,806
インデックス・ブレンド（タイプIII）	21,601,588
インデックス・ブレンド（タイプIV）	5,723,021
インデックス・ブレンド（タイプI）	4,322,216
インデックス・ブレンド（タイプII）	2,999,965

○お知らせ

該当事項はございません。